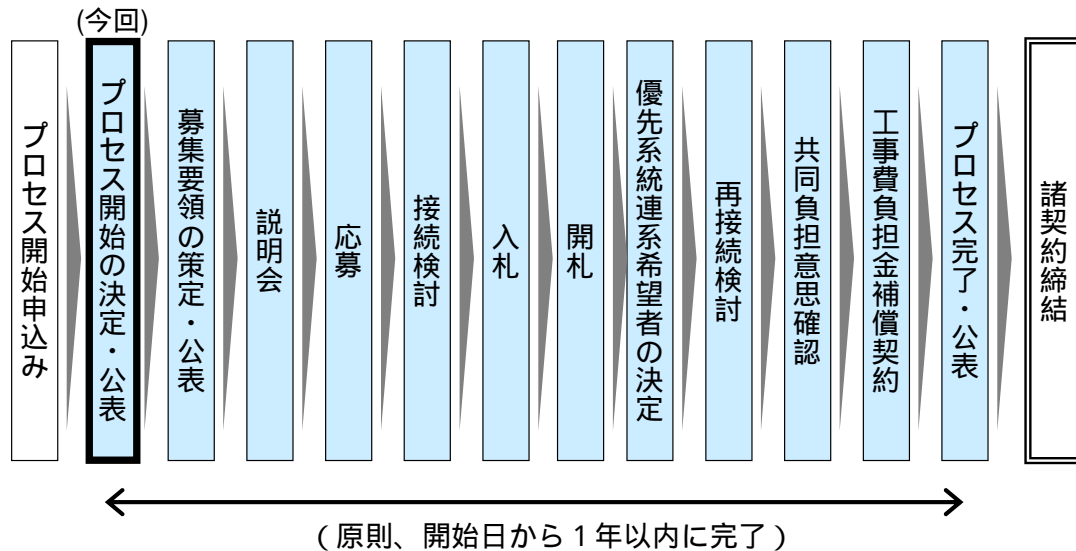


電源接続案件募集プロセスの概要

1 電源接続案件募集プロセスとは

発電設備等を電力系統に接続するにあたって、特別高圧系統の増強が必要となり、系統増強費用が高額となる場合において、その系統増強費用を共同負担いただく事業者さまを募集するものです。

2 電源接続案件募集プロセスの大まかな流れ



募集プロセスが開始された9エリアについて、広域機関によって募集要領が策定・公表された後、各募集プロセスの応募受付が開始され、応募締切りまでの間に説明会が実施されます。(～)

今後、広域機関で検討の上、各エリアの募集要領が策定・公表されますので、今しばらくお待ちください。

当社は、事業者さまから当社への応募が締め切られた後に接続検討を開始し、原則、3か月以内に接続検討結果を事業者さまに回答します。(～)

入札を希望する事業者さまは、当社からの接続検討の回答を受領された後、入札負担金単価を記載した書類の提出及び入札保証金の振込みを当社へ行っていただきます。(～)

開札後、広域機関にて、入札負担金単価の高い順に系統連系順位を決定し、募集容量の範囲内の系統連系順位の入札者を優先系統連系希望者とします。入札の結果、募集プロセスが成立状態にある場合、当社は、優先系統連系希望者となったこと又は優先系統連系希望者とならなかったこと等を事業者さまへお知らせします。(～)

当社は、優先系統連系希望者を対象に、接続検討を再度行い、その結果を優先系統連系希望者さまへ回答します。(～)

当社は、再接続検討結果を踏まえて工事費を共同負担する意思を表明された優先系統連系希望者さまと「工事費負担金補償契約」を締結します。(～)

広域機関は、当該契約の締結状況などに基づき、募集プロセスの成否判定を行い、募集プロセスの結果を公表します。(～)

募集プロセスが成立した場合、当社は優先系統連系希望者さまと必要な契約を締結いたします。(～)

(注)上記内容は、今後変更されることもあります。